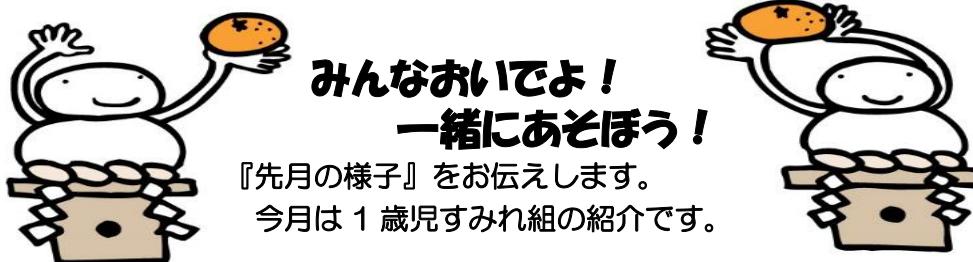


こんにちは 入船保育園です！

令和8年1月 浦安市立入船保育園 TEL : 047-353-6992



いよいよ新しい年の始まりです。年末年始には、楽しい出来事がたくさんあったことだと思います。保育園では、クリスマスの制作を行ったり、餅に触れたり、年末の雰囲気を楽しみました。寒さも一段と深まってきたが、体調管理に気を付け、この冬を乗り切っていきたいですね。



1歳児 15名のすみれ組です。保育士の真似をして絵本の読み聞かせっこをするのがブームな子ども達。お気に入りの絵本を持ってきて、“はじまるよ”の手遊びをし、絵本を一生懸命広げて読み聞かせをする姿が可愛いです。特に人気な絵本は”はらぺこあおむし”で、CDで曲が流れると、大合唱です。赤ちゃんのお世話をするのも好きで、赤ちゃん人形にご飯をあげたり、抱っこで寝かしつけをしたり、気分はすっかりお母さんです。

友達のことも大好きで、同じことをして遊ぶ姿もあります。園庭から保育室に入る時や園内散歩の時などに友達と手をつないで歩くことがあるのですが、その表情はにこにこ笑顔。手をつなぐことや友達と歩くことの楽しさを感じているようです

0歳児つくし組の友達と一緒に遊びませんか？

日時：1月27日（火）9:45～10:30

場所：入船保育園ホール

予約制：未就学児の親子5組

予約時間：平日10:00～16:00
(予約開始1/13～)

電話受付：047-353-6992



詳しくはMY浦安やおたより「こんにちは入船保育園です」、園舎前掲示などにてお知らせしますので、ご確認下さい。

[マイ浦安へはこちらから](#)

《入船保育園の楽しい遊具で遊ぼう！》

バランスウェーブストーン

バランスをとりながら渡ったり、ジャンプをしたりして楽しめます。



カラートンネル

ハイハイをして進んでいくうち、自然と笑顔になる子が多いです。体全部を使って楽しめます。

冬に流行ることが多い感染症

寒さとともに空気が乾燥してくると、様々な感染症が流行しやすくなります。ウイルスは気温15°C以下・湿度40%以下になると、空中に浮遊しやすく生存時間が長くなるため、冬は感染症が流行しやすくなります。また、寒さや乾燥により人の体温も下がりやすく、免疫力も低下しがちなため、様々な感染症にかかりやすくなります。今月は冬に流行りやすい感染症を紹介します。

風邪（風邪症候群）

正式には「風症候群」と言い、鼻や喉周り（上気道）の急性炎症の総称。

【症状】

鼻水・鼻づまり、のどの痛み、発熱、咳、くしゃみなど



【治療・ホームケア】

まずは暖かくしてゆっくり安静にして過ごす。

食欲がない時は無理に食べなくてもいいが、脱水症に注意して水分は意識的にしっかり摂るようにする。

対症療法が基本となるので、早めに受診して、医師から症状に合わせて処方された薬を飲むようにする。

溶連菌感染症

【症状】

代表的なものは発熱（38～39°C）と咽頭痛。（熱があがらないこともある）体や手足に小さくて紅い発疹が出たり、舌にイチゴのようなツブツブができたりする（イチゴ舌）。

その他に、頭痛、首すじのリンパ節の腫れ、腹痛や嘔吐などの腹部症状もみられることがある。



【治療】

抗生素で治療する。

（急性腎炎やリウマチ熱、中耳炎などの合併症を引き起こすこともあるため、症状が治まったからといって独断で薬をやめないようにしましょう）

インフルエンザ

【症状】

突然の悪寒や高熱（40°C近くまで上がることもある）、頭痛、筋肉痛、だるさなど。多くの場合、1週間前後で治るが、気管支炎や肺炎、中耳炎を併発することがあるので注意しましょう。

特に、5歳以下の子はインフルエンザ脳症の合併に注意。
痙攣や意識障害がある場合は、すぐに救急車を呼ぶ。



【治療】

- 抗ウイルス剤の投与（発症後48時間以内に服用開始すれば症状の軽減が期待できる）
- 発熱や咳などへの対症療法

感染性胃腸炎

（ウイルス性胃腸炎、おなかの風邪）



【症状】

激しい嘔吐や下痢の症状が突然現れ、発熱することもある。

（ロタウイルス感染の場合は、便が白っぽくなるのも特徴）

下痢は1週間以上長引くことがある。

【治療】

対症療法が基本。嘔吐や下痢が続く時や食欲がない時には無理には食べずに、経口補水液などをこまめに飲むなど脱水症にならないよう特に注意する。

口唇がカサカサ・おしっこが少ない・ぐったりしている・顔色が悪いなど、普段と違う様子の時は早めに受診する。

丁寧な手洗いとうがいで感染を予防しましょう。

手洗いのポイント

- 流水でしっかりと手を濡らした後、石けん（ハンドソープ）をつけてしっかりとこすり、泡立てる。
- 泡立てた石けんで、手のひら、手の甲、指の間とともに忘れない爪の間や親指、手首をしっかりと洗う。
石けん（ハンドソープ）をしっかりと洗い流した後は清潔なタオルやペーパータオルなどでしっかりと拭く。

